

日本サニテーションコンソーシアムの主な実績 —10年の歩み—

2009年10月に発足した日本サニテーションコンソーシアム（JSC）の活動は、2010年1月に日本政府外務省が開催した国際衛生年（IYS）フォローアップ会議（於国連大学本部）で「最適技術」セッションを担当したことからスタート。爾来、JSCは世界水フォーラムやアジア太平洋水サミット等の水問題に関する重要な国際会議に積極的に参加。2015年4月に開催された第7回世界水フォーラム（於大邱）では、Veoliaと共催で「リサイクルと再利用 - 都市のための有益な資源」分科会を開催。2018年3月に開催された第8回世界水フォーラム（於ブラジリア）では、その地域プロセスにおいて、アジアを代表して衛生と汚水管理に関するセッションを主催。又、2017年12月に開催されたアジア太平洋水サミットにおいても、日本政府国土交通省・環境省と共に、「衛生と汚水管理の改善」分科会を主催。

国際会議の主催・共催・企画・参加の他、JSCは、「アジア汚水管理パートナーシップ(AWaP)」、「アジア分散型汚水処理ワークショップ」、JICAマレーシア国別研修コース「汚水処理と衛生に関する公共政策と規制枠組み」（2016～2018年）等、日本政府やJICA、国際機関の活動にも積極的に協力。ADBが2016年10月に出版した「日本におけるサニテーションと持続的発展」の作成に協力した他、ADBがインドやベトナムにおいて実施した技術協力プロジェクトに参加。最近では、ゲーツ財団とアジア開発銀行研究所（ADB I）のイニシアティブにより、2018年9月に東京にて開催されたアジアの衛生問題に関する開発パートナー円卓会議・政策対話会合の企画段階から協力。JSCの活動は、一層の幅の拡がりを見せている。

JSCの活動は、その設置要綱により4つの活動が規定されている。

①ネットワーク：国際援助機関と連携し、各国の衛生関係機関とのネットワークを構築する。

②情報収集：アジア・太平洋地域の衛生に関する情報データベースを構築し、各国の衛生改善に関する調査を実施する。

③知識の普及と情報共有：衛生に関する日本等の先進国の知識と経験の普及、途上国の情報と知識の共有のための国際セミナーを開催する。

④国際援助機関への支援：ADB、JICA等の国際援助機関に対し、衛生関係技術者の養成教育を実施するとともに、プロジェクトの調査や適正技術の選定に対する助言や専門家の紹介などを行う。

活動分野ごとに主な実績を整理した。

1. ネットワーキング

(1) シンガポール国際水週間 (Singapore International Water Week, SIWW)

シンガポールで毎年もしくは 2 年に一度開催される、国際的な展示会、セミナー、ワークショップ。

- ・2009 年 6 月：3 名参加、アジア・太平洋ナレッジハブ・レビュー会議にて、Sanitation Hub について発表し、JSC の発足へ。

- ・2010 年 6 月 28 日～7 月 1 日：2 名参加、セミナー共催

- ・2011 年 7 月 4 日～7 月 8 日：3 名参加、GCUS ブースで JSC の PR

(2) ストックホルム世界水週間 (World Water Week in Stockholm, WWWS)

水に関する世界的大会

- ・2010 年 9 月、JSC から 1 名参加

- ・2014 年 8 月 31 日～9 月 5 日、JSC から 1 名参加し、第 7 回世界水フォーラム準備会合等に参加

- ・2017 年 8 月 27 日～9 月 1 日、JSC から 1 名参加し、APWF 主催「Asia Focus」で発表

(3) ADB と JSC の協力趣意書締結 (2013 年 3 月 19 日)

- ・JSC と ADB は「Letter of Intent between ADB and JSC for Cooperation on Accelerating Provision and Wastewater Management Services in the Asia-Pacific Region」を締結

(4) JSC とハノイ土木工科大学との協力協定締結 (2014 年 8 月 29 日)

- ・JSC はハノイ土木工科大学環境科学技術研究所と生活排水に関する協力協定を締結「Partnership Agreement for Cooperation on Domestic Wastewater Treatment with Institute of Environmental Science and Engineering (IESE), Hanoi University of Civil Engineering(HUCE)」を締結

(5) AWaP のサポート機関

アジア汚水管理パートナーシップ (Asia Wastewater Management Partnership, AWaP) から 2018 年 12 月 19 日付でサポート機関の要請を受け、2019 年 1 月 8 日付で了承の回答をした。

2. 情報収集

各機関からの委託業務などを通じカントリー調査を行った。

- ・2009 年 11 月 30 日～12 月 5 日：インドネシア (第 1 回)

- ・2009 年 2 月 22 日～2 月 27 日：インドネシア (第 2 回)

- ・2009 年 3 月 23 日～3 月 26 日：インドネシア (第 3 回)

- ・2010 年 6 月 17 日～18 日：インド

- ・2011年5月7日～5月18日：ブータン（第1回）オランダ NGO の SNV 支援
- ・2011年8月16日～8月28日：ブータン（第2回）
- ・2011年11月20日～11月29日：マレーシア（国交省受託）
- ・2011年11月24日～11月30日：中国（環境省受託）
- ・2011年12月19日～12月24日：ベトナム（環境省受託）
- ・2011年12月13日～12月23日：インド（第1回）（国交省受託）
- ・2012年2月19日～2月25日：ベトナム（国交省受託）
- ・2012年2月23日～3月2日：インド（第2回）（国交省受託）
- ・2013年3月2日～3月7日：インド（国交省受託）

3. 知識の普及と情報共有

JSC は知識の普及と情報共有のためにセミナー、ワークショップを主催もしくは共催し、また、他機関から招待されて発表するなどの情報発信活動を行ってきた。

（主催もしくは共催のセミナー等）

（1）国際衛生年（IYS）フォローアップ会議（2010年1月26日、27日、国連大学本部、東京）

外務省主催のフォローアップ会議のセッション2（最適技術）を運営し、ADBと共に共同議長を務めた。1月25日には施設見学を担当

（2）Sanitation KnowledgeHub Seminar（2010年6月30日、シンガポール）

シンガポール水週間において、JSC,GCUS,PUB Singapore の3者で共催

（3）「ADBI-JSWA-JSC Regional Workshop on Sanitation (Wastewater and Sludge Management) in the Asia-Pacific」(2011年10月4日～6日、東京)

ADBI,日本下水道協会及びJSCの共催でASPIREのサイドイベントとして実施、施設見学も行った。

（4）「Workshop on Urban Fecal Sludge Management - Problems and Solutions」(2012年2月23日、ハノイ)

ハノイ土木工科大学、Hanoi Urban Environment Company (URENCO)及びJSC共催によるワークショップを開催

（5）Septage Managementのセッション（2012年2月28日、インドミゾラム州 Aizawl）

ADB 支援による Awareness Workshop において、JSC は Septage Management のセッションを開催した。

(6) ワークショップ “What is needed to achieve sustainable sanitation management?” (2013年5月17日、チェンマイ、タイ)

JSCは、第2回アジア太平洋水サミット(チェンマイ、タイ)に参加し、サイドイベントとして開催するとともに、JSCのポスター展示を行った。

(7) IWA 主催の 1st IWA Specialist Conference on Municipal Water Management and Sanitation in Developing Countries (2014年12月2日~4日、バンコク)

JSCはアジア工科大学と共に共同議長を務めた。

(8) テーマプロセス T.2.3.5 (リサイクルと再利用 - 都市のための有益な資源) (2015年4月12日~17日、大邱、韓国)

第7回世界水フォーラム(7th World Water Forum)において、JSCはVeoliaとテーマプロセスを共同開催

(9) セッション「衛生と汚水管理の改善」(2017年12月11日、ヤンゴン、ミャンマー)

第3回アジア・太平洋水サミットでJSCは国交省、環境省と共催でセッションを開催し、AWaPの設立を日本から提案

(10) Regional Process で” Towards Improving Sanitation and Wastewater Management: Challenges and Good Practices in the Asia-Pacific Region” (衛生と汚水管理の改善に向けて; アジア・太平洋地域におけるチャレンジとグッド・プラクティス)

第8回世界水フォーラムにJSCは参加し、ワークショップを主催

4. 国際援助機関への支援

(1) ADBのインドにおけるSeptage Management 支援として「Partnership Agreement to Introduce Best Practices in Septage Management in India between JSC and ADB」を日本環境衛生センターを代表として締結(2013年2月6日)

(2) ADB から地域能力開発技術支援(RCDTA)の一環で「Promoting Innovation in Wastewater Management in Asia and the Pacific - Preparation of Case Studies, Project Briefs, and Policy Brief」を受託契約(履行期間:2014年2月5日~4月2日、2015年9月30日まで工期延長)(2014年2月3日)

成果品は、ADB 出版物「日本におけるサニテーションと持続的発展(Sanitation and Sustainable Development in Japan)」(2016年11月17日披露)

(3) SBMC は ADB と役務契約「TA-7885 VIE: Support to Central and Local Governments to Implement Urban Environmental Improvement Programs - Peer Reviewer (International)」を契約し JSC から 1 名を Peer Reviewer とし て派遣し、ADB ベトナム事務所の業務支援を 2015 年 12 月 31 日まで実施(2015 年 11 月 2 日契約)